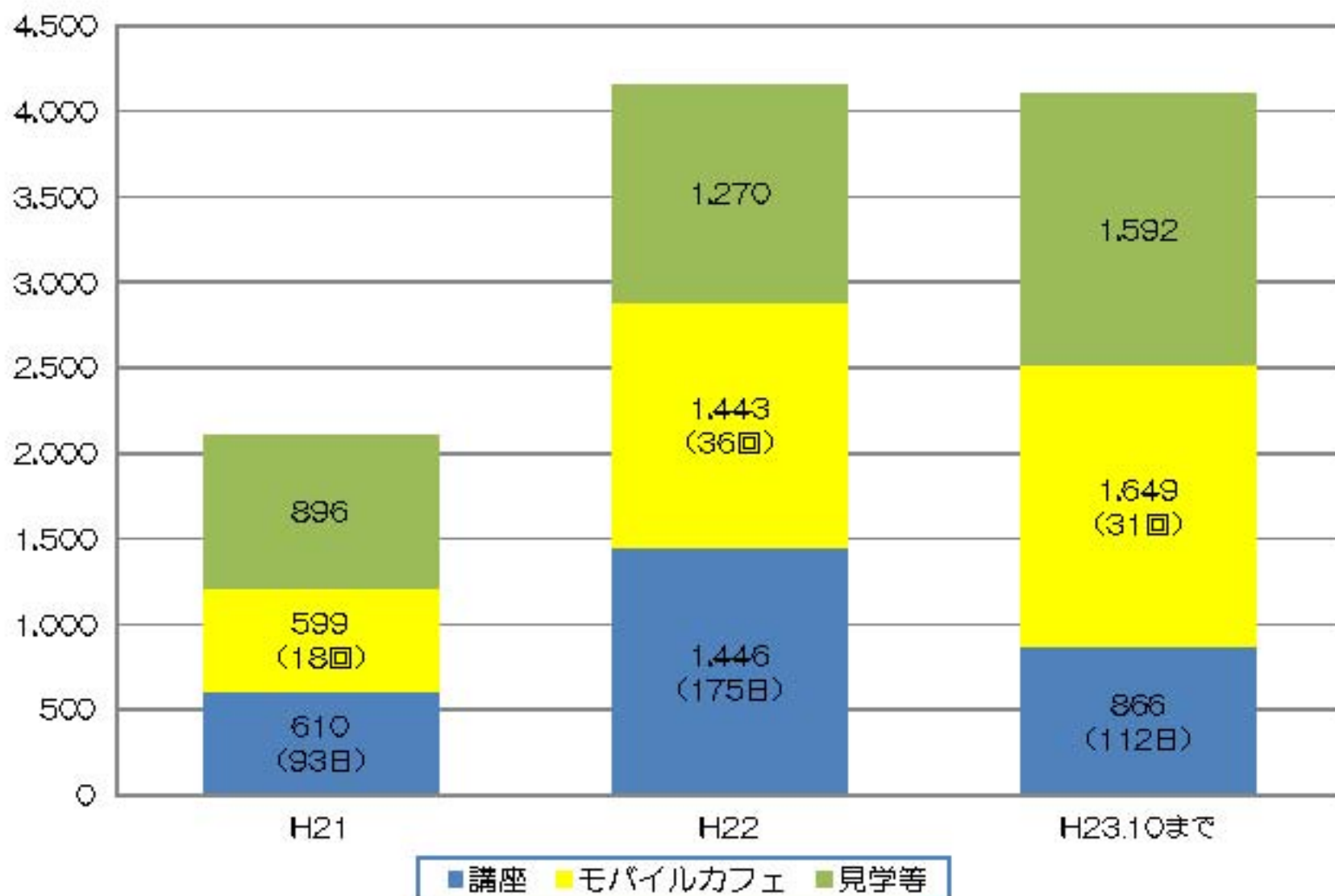
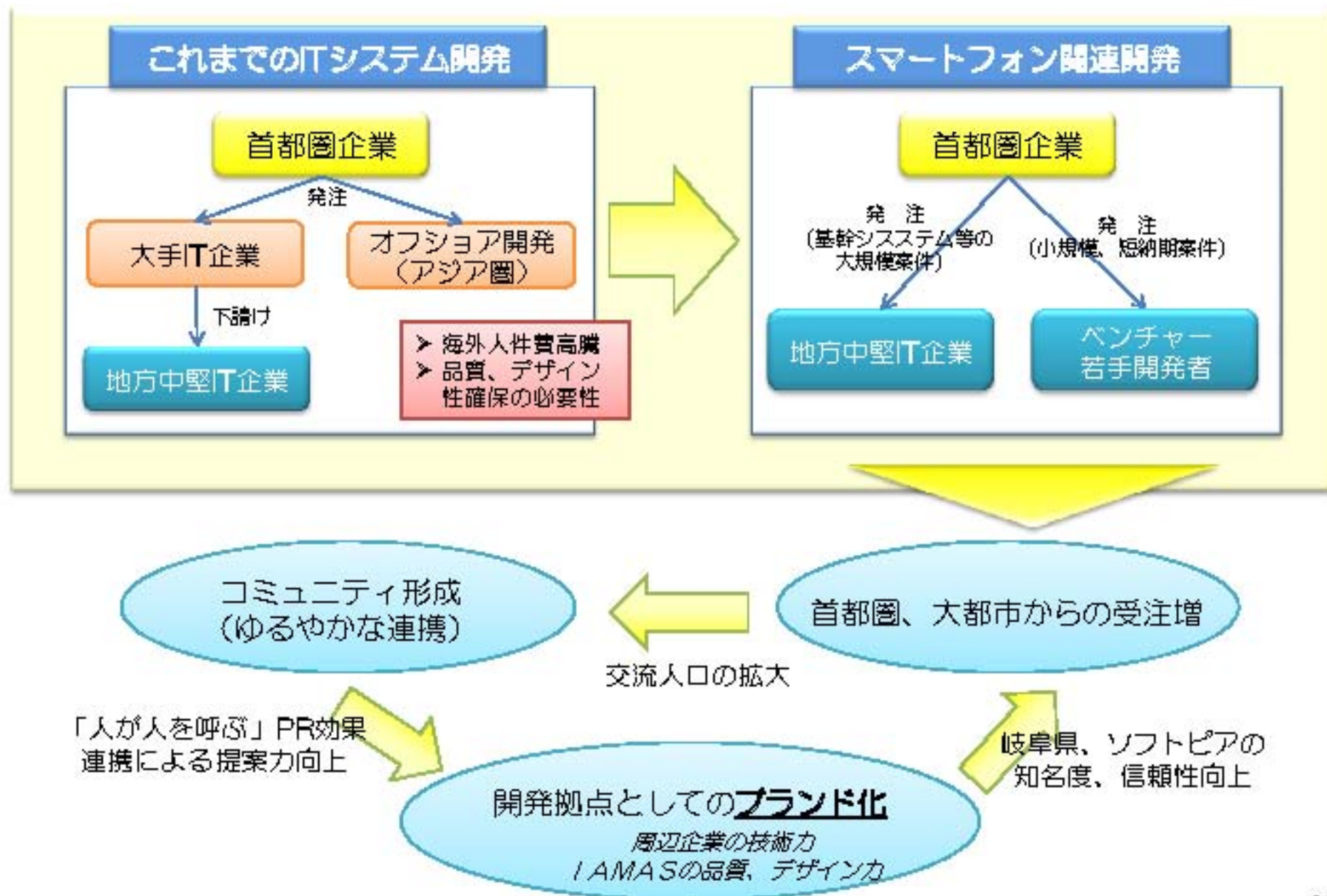


講座・イベント参加者数等の推移



※単位:人、カッコ内は開催回数、日数

システム開発における動向変化と岐阜県を取り巻く流れ



地元IT企業の動向（ソフトピア周辺企業アンケートより）

■社内体制の変化

- ・今まではほとんど無かったMac関連製品を多数導入。
- ・スマートフォン開発部署も新設済み。新入社員もスマートフォン開発部署へ配属される予定。さらに増員の計画もある。
- ・社内開発体制の強化だけでなく外部にも協力を依頼し、開発に取り組む。

■具体的な取り組み

- ・企業向け業務アプリの開発を既に何件も実施済み。
- ・大手製造業向けのスマートフォンアプリ研究開発も実施済み。
- ・各社からの引き合いも非常に多く、提案活動もかなり行っている状況。
- ・スマートフォン開発技術者を求めている企業も多く、人材が非常に不足しているのが現状。
（従来型携帯電話の開発者とスマートフォン開発者は内容がかなり異なる）
- ・「社内に技術者がいないので、教育してくれないか」との依頼多数

■すでに実施済み／取り組み中の案件

- ・製造業向け：文書管理アプリ（売上規模160億）
- ・サービス業向け：配送支援システム（東証1部 上場企業）
- ・大手製造業向け：製品情報収集利活用アプリ（東証1部 上場企業）
- ・小売業向け：販売サポート支援システム（外部機器を使ったiPadシステム）
- ・大手音楽配信サービス向け：スマートフォン開発
- ・機密文書取り扱いアプリ（独自開発のiPadアプリ）

プロジェクト推進のポイント（行政ができること）

広 報

- ◆平成21年7月以降、年間で約30本、記者クラブへ資料配布（1～2週に1本）
 - 報道されなくても、常に活動していることをPRすることで、報道機関もプロジェクトを意識
- ◆Twitter、USTREAM、ブログにより、最新の状況を常にPR
 - 新聞、テレビを利用しない開発者などへ情報を届けることが可能。口コミで人が人を呼び、徐々に浸透

場の提供

- ◆「モバイルカフェ」など情報交換の場を設置
 - 情報交換で現場の開発者などが、今、求めていることを把握
 - 人と人、企業と企業との繋がりを作り、ゆるやかな連携体制を構築

マッチング

- ◆関係企業と「経費面以外」での協力体制により、Win-Winの関係を構築
 - 企業側：県への臨時的な機器貸与、展示、最新情報の提供など
 - 県側：企業側の協力についての広報PR
- ◆モノづくり企業、開発者など異分野、異業種の引き合わせ
 - 現場に積極的に足を運んで、様々な要望を把握

基本は「ゼロ予算」、経費を掛けずに手間を掛ける」

GIFU・スマートフォンプロジェクトの進展と方向性

H21

H24～

人材育成・交流の基盤づくり

<これまでの3年間>

人が集まる各種イベント、事業の
試行的実施

→ アプリ市場の拡大に併せて
「人が人を呼ぶ」仕組みが発生

基盤人材育成、SJ周辺企業等への啓蒙
(iPhone塾)

異業種・異分野間のネットワーク構築
(モバイルカフェ、iLabo)

スマートフォン利活用支援
(セカイカメラ、エアタグ)

需要の高いアプリ開発人材等の育成
(開発者100人構想)

関連人材の輩出・交流拠点としての確立

3年間で培った「人が集まる、交流する」ノ
ウハウを活用。

他地域では真似のできない、人材輩出・交流
拠点として地域価値を向上

→ 定住政策から交流人口増加政策へ

クリエイティブ人材育成都市
(クリエイティブ・ポリス)

人材育成・交流拠点

ここでしかできない「人が集まる」仕掛け

モバイル
カフェ iLabo F.Labo コワーキ
ング etc

(財) SJ研修事業

民間企業の独自研修事業

国の予算の動向を注視しつつ新しい展開へ

NPOと連携して被災地支援・人材育成

(例) 新しい公共の場づくりのためのモデル事業 (内閣府)

IAMASのソフトピア移転を視野に入れ、
コアコンピタンスの活用、ビジネス環境整備を強化

デザイン力の強化

ものづくり、まちづくりのデザイン
に関する勉強会
「i. Labo」



i.Labo in MINO



i.Labo in
「GoodDesignExpo2011」



- デザイナー人材育成事業(10名程度)
- S Jエリア各種サインの見直し

異業種交流環境の向上

異業種交流ワークスペース
「フリーオフィスラボ」



1月(第6回)は約80名が参加した

※定期的に関催

【日時】 毎月第2金曜日 9:30 - 17:00

【場所】 ドリーム・コア2階



- 常設コワーキングスペースの整備

Eagle社
育成ノウハウ
知名度



岐阜県
広報力
研修環境
宿泊環境

iPhoneアプリで天下を狙え!
2012年2月9日開講!
iPhoneアプリ開発講座「虎の穴」
30日間徹底強化合宿in岐阜 //mobilecore Eagle

<http://www.eagle-inc.jp/mobilecore>

■開講スケジュール等

<30日間徹底強化合宿>

期 間：2012年2月9日（木）～ 3月10日（土） 受講料：248,000円（税込）

*受講料、宿泊費、3食付（※休講日を除く）

*通学にて受講される方は198,000円（税込）

<7泊8日基礎コース>

期 間：2012年2月9日（木）～ 2月16日（木） 受講料：98,000円（税込）

*受講料、宿泊費、3食付（※休講日を除く）

*通学にて受講される方は78,000円（税込）

■申込先

<https://mobilecore.net/eagletoranoanaform/>

- ・学割 50,000円引
（7泊8日コースは20,000円引）
- ・奨学金 最大100,000円給付

地方同士の連携促進（マイランド向上計画）

マイランド向上計画

地方、地域が繋がり、それぞれが持つ得意分野、先進事例、人材などが交流、融合することで、**自らが暮らし「地方、地域」こそが主役であるという想いを深めるとともに、新たな産業の創出や地域価値の向上を図るための計画。**

岐阜、宮城、東京のクリエイター、エンジニアなどの実務の交流と、Facebook上での交流から自然発生

マイランド向上計画第1弾 「GIFUスマートフォンウィーク in 仙台」

【目的】 エンジニア、デザイン、サウンド、プロダクトなど、関連技術や産業の交流を生み出すとともに、岐阜、宮城それぞれが持つ得意分野、先進事例などを相互に取り入れ、場づくり、人づくりに資するネットワーク基盤を構築する。

【日程】 2011年12月9日(金)～12月11日(日)

【場所】 せんだいメディアテーク、TRUNK

【主催】 Fandroid EAST JAPAN、みやぎモバイルビジネス研究会、Mobilecore

【内容】 ・アイデアワークショップ
・アプリサウンド講座、アプリUIデザイン講座
・『ドロンくん』制作ワークショップ
・iLabo in Sendai 等

mobilecore

fandroid
EAST JAPAN

MiMoS
みやぎモバイルビジネス研究会



地方でも、
特色・強みがあれば、仕事も人も集まる。

第2弾 「Fandroid EAST JAPAN」青森県支部設立（2011.12.16）

第3弾 東京にて岐阜、宮城、青森の合同イベントの開催（計画中）

首都圏から地方へ、産業活動の拠点拡大



地方間連携、地方のブランド力UP(マイランド向上計画)

<参考>プロジェクトの報道状況

平成21年7月以降、全国でも例のない先進的な取り組みとして、各種報道機関で好意的に取り上げられている。（平成23年2月1日現在）

テレビ

- ▶ プロジェクト全体や高山、関ヶ原の事例など、在京キー局、地方局合わせ27回放送
- ＜例＞
 - ・BS日テレ「財部ビジネス研究所」
 - ・フジテレビ「新報道2001」、「とくダネ!」
 - ・TBS「情報7DAYS ニュースキャスター」、「はなまるマーケット」
 - ・東海テレビ「スーパーニュース」
 - ・CBC「イッポウ」
 - ・NHK全国放送「経済ワイドvisione」、「あさイチ」、「おはよう日本」
 - ・NHK国際放送「NHKワールド」
 - ・NHK岐阜放送「おはよう東海」「ほっとイブニング」など

雑誌

- ▶ プロジェクト全体や高山、関ヶ原の事例など、専門誌、旅行誌などで16誌掲載
- ＜例＞
 - ・ウエッジ「WEDGE5月号」
 - ・じゃらんリサーチセンター「観光会議きゅうしゅう2010春」
 - ・アスキーメディアワークス「Mac people」
 - ・毎日コミュニケーションズ「Mac Fan」 など

新聞

- ▶ プロジェクト全体や高山、関ヶ原の事例など、各紙でのべ136回掲載

ラジオ

- ▶ プロジェクト全体や高山、関ヶ原の事例など、3回放送

<参考>ソフピアジャパンエリアで実施中の事業（1）

フリーオフィスラボ（異業種交流スペース）



ドリームコア内のオープンスペースを利用して、業種や職種の異なる様々な人が自由に集まって仕事ができる「異業種交流スペース」を月1回、試験運用。

- 個別に働きながら、参加者同士がアイデアや情報を交換することで、仕事上の相乗効果が期待できる。
- 名古屋からの参加者もいるなど、クチコミで評判が広がり利用者が急増中。

【第6回(1月)の参加者：のべ80人】



相乗効果の例



この他にも

ドリームコア
で無料の電源
開放サービス

モバイルカフェや
講座の前には多数
の利用者で賑わう

<参考>ソフトピアジャパンエリアで実施中の事業（2）

ソフチャリ（無料レンタサイクル）



近隣での買い物やビジネス、観光等に利用できる自転車を「無料」で貸し出すことによって、エリア就業者及び訪問者の利便性向上を図る。

- エリア就業者・訪問者の利便性向上と健康増進のため、15台の自転車を用意。
- 利用のしやすさを重視し、身分証の提示と申込書の記入のみで利用できるよう手続きを簡素化。



シーン	名称	距離	時間
買い物	ロックシティ	1.0km	5分
	アルプラザ	1.2km	5分
ビジネス	JR大垣駅	2.1km	10分
	大垣市役所	3.2km	15分
観光	加賀野八幡神社	0.7km	5分
	守屋多々志美術館	2.5km	15分

